

令和4年6月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和4年6月29日(水) 午後1時28分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	斎 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	太 田 和 行	主 幹	鈴 木 華 奈 子
学 校 教 育 課 長	岡 部 清 美	子 育 て 支 援 課 長	白 井 健 次
社 会 教 育 課 長	廣 田 友 幸	統 括 指 導 主 事	今 井 泰 輔

5 本委員会書記

学校教育課 大塚小由紀 他2名

6 傍聴人

1 人

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第6号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第6号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第35号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

その他

(1) 令和4年第2回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 一般質問の概要について

2) 財産の取得について（吉田トレーニングセンタートレーニングマシン）

3) 三条市、燕市、加茂市、田上町及び弥彦村並びに新潟県三条・燕総合  
グラウンド施設組合の公の施設の相互利用に関する協定の一部変更について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後1時28分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和4年5月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員（斎藤 純郎）

「長善館学習塾開講式」と「燕市英語スピーチコンテスト」に出席させていただいた。コロナ禍という状況下では参加者が限られるのは致し方ないが、参加した児童生徒の皆さんのチャレンジ精神に感動を覚えた。

長善館学習塾の塾生は年間を通した活動の中で、きっと大きく成長することと思う。頼もしい限りである。

また、英語スピーチコンテストでは、ずっと住み続けたいくなるような魅力的な燕市として、雨や雪、夏の暑さなど季節に関わりなく、子どもはもちろんのこと家族で遊び楽しむことができる室内施設を提案してくれた生徒がいた。まさに燕市が現在計画を進めている全天候型子ども遊戯施設であり、的を射たスピーチだなと感心した。

来年こそ新型コロナウイルスが収まって多くの児童生徒がチャレンジできるようにと願っている。

○委員（上田 佳澄）

羽ばたけつばくろ応援事業に審査員として参加した。応募者が昨年度と同じではあったが内容的には発展していると思う。例えば、小池中学校生徒会の糸半プロジェクトは、先輩たちがやってきたことを参考にしながら色々と勉強し、新しいことにも取り組んでいる。それを後輩たちにも引き継いでいる。そういった点では良い取り組みだと思う。

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

① はじめに

- 任期満了を迎えた斎藤純郎教育委員の新たな任命について、議会で同意いただいた。6月定例教育委員会より、再び教育委員としてご活躍いただくことになる。市長より辞令交付（6/29）。斎藤委員におかれては、元行政職員としての豊かな知見と教育行政の豊富な経験を活かして、課題が山積する中、

本市の教育の充実・発展のためにご尽力を賜りたく、お願い申し上げます。

- 市内小学校に勤務する教諭が、県迷惑行為等防止条例違反の疑いで逮捕されるという事案発生。児童生徒、保護者、市民の学校教育に対する信用を著しく損なう行為であり、誠に遺憾。非違行為根絶に向けて、緊急に校長会を行い、綱紀の保持及び服務規律の確保について指導した。

## ② 令和4年第2回燕市議会定例会（6月議会）の報告

### 【議案について】

- 教育委員会に係る議案は、追加議案を含め次の5件であった。
  - ①燕市教育委員会委員の任命について
  - ②財産の取得について（全天候型子ども遊戯施設整備事業における事業用地）
  - ③令和4年度燕市一般会計補正予算（第3号）
  - ④財産の取得について（吉田トレーニングセンタートレーニングマシン）
  - ⑤三条市、燕市、加茂市、田上町及び弥彦村並びに新潟県三条・燕総合グラウンド施設組合の公の施設の相互利用に関する協定の一部変更について

### 【一般質問について】

- 教育委員会に対する主な一般質問は、次のとおり。
  - ・社会教育施設の使用料について
  - ・保育および学校における給食について
  - ・教育について（株式投資信託などの教育について、学校教育について）
  - ・新教育長の方針について（ICT教育の課題について、SNSを中心とした情報化社会における教育対応について）
  - ・児童生徒を守るために（小中学校のいじめの現状・対策について、校舎や通学路の防犯カメラについて）
  - ・燕市中学スポーツ部活動の推進計画について
  - ・学校生活に関するアンケート調査について
  - ・小中学校の教育について（働き方改革と部活地域移行について、ふるさと教育について、新教育長としての抱負について）

### 【議員協議会】

- 議員協議会において協議した案件は、次のとおり。
  - ・吉田トレーニングセンター大規模改修工事の工期延長について

## ③ 6月の行事から

### (1) 長善館学習塾開講式【6月11日（土）】

- 長善館史料館・老人いこいの家で開催した。参加者は、11名。
- 夏のサバイバルキャンプを実施する予定。
- 鈴木市長から、「勇気」、「友情」、「感謝」三つの宝を見つけてほしいと激励いただいた。
- ご臨席いただいた教育委員に感謝申し上げます。

(2) 羽ばたけつばくろ応援事業第2次審査会【6月12日(日)】

- 申請団体と企画活動テーマは次のとおり。
  - ・燕東小学校6学年:「未来の燕宣言」～深めよう! 広げよう! 燕愛!～
  - ・小池中学校生徒会:糸半プロジェクト～私たちのまち「小池」の魅力発信～
  - ・燕中等教育学校サイエンス部:国上山の植物Ⅱ
- 審査員から審査を受けた。申請団体が固定化する傾向を今後の課題としたい。
- 審査員をお務めいただいた上田教育委員に感謝申し上げる。

(3) 広報つばめ「子ども記者」任命式【6月22日(水)】

- 広報秘書課所管事業。17名が市長より任命書と腕章を交付された。
- 各班取材テーマと特別取材テーマ「大河津分水通水100周年ー子ども記者が見た大河津分水(仮)ー」で取材及び編集会議を実施する予定。
- 子どもらしい自由な発想と視点で、協力しながら、燕の魅力やよさを広く発信してくれることを期待している。

(4) 「燕市立小・中学校の発展を願う市民の会」総会【6月25日(土)】

- 令和3年度の事業報告及び収支決算と令和4年度の事業計画及び収支予算が承認された。
- 子どもたちの学力向上をはじめとした教育支援の取組に敬意と感謝を表す。燕の子どもたちのために、連携を深めていきたい。

(5) 英語スピーチコンテスト【6月25日(土)】

- 出場者は3名。スピーチのテーマは「ずっと住みたくなるまち 燕」。
- J&B教室の児童生徒も参観した。昨年度の「国内英語研修」の報告や、講演会を実施。講演会の講師は、広報秘書課プロモーションコーディネーター(株式会社ANA総合研究所 所属)高橋 佳美さん。

④ 結びに

- 中学校運動部活動の地区大会が開催された。感染や濃厚接触で参加できなかった生徒の悔しさ、無念さに思いを寄せる。

(3) 寄附報告

1件の寄附について

〈No. 1について岡部学校教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第6号 共催・後援の教育長専決報告について

6件の共催・後援申請について

- 〈No. 1 について廣田社会教育課長が説明〉
- 〈No. 2、3 について岡部学校教育課長が説明〉
- 〈No. 4 について廣田社会教育課長が説明〉
- 〈No. 5、6 について岡部学校教育課長が説明〉

## 5 協議題

協議第 6 号 新規共催・後援申請について

3 件の後援申請について

- 〈No. 1 について廣田社会教育課長が説明〉
- 〈No. 2、3 について岡部学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく協議第 6 号は承認された。

## 6 議案

議案第 35 号 燕市就学援助実施要綱の一部改正について

〈岡部学校教育課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

財源は限られているわけなので、限られた財源の中で経済的に困っている世帯へ、就学援助費として通信費を支給するという事は適切なことであると思う。

審議の結果、全員異議なく議案第 35 号は原案通り議決された。

## 7 その他

(1) 令和 4 年第 2 回燕市議会定例会（教育委員会関係抜粋）

1) 一般質問の概要について

〈太田教育次長が説明〉

2) 財産の取得について（吉田トレーニングセンタートレーニングマシン）

〈廣田社会教育課長が説明〉

○委員（中野 信男）

トレーニングセンターの運用方法についてはどのように考えているのか。

○社会教育課長（廣田 友幸）

現行の運用方法について、ランニングマシンなどの人気のあるマシンは、制限時間を設けて利用してもらっている。

改修後も同様に制限時間を設けるつもりだが、マシンの台数も増えるので、状況を見ながら検討していく。

○委員（中野 信男）

マシンの使い方について、指導者がいないと、初心者の方は使い方が分からず使いにくいと思う。また、正しい使い方が分からないと危険なので、使い方の講習を受けることができると思う。

○社会教育課長（廣田 友幸）

指定管理者と協議中であるが、初めてマシンを利用する方は、必ず使い方の講習を受けるようにする予定である。

○委員（中野 信男）

一度講習を受けただけでは忘れてしまうことがあると思う。何度か講習を受ける機会があると良いと思う。

○社会教育課長（廣田 友幸）

トレーニングルームについては、スタッフが必ず常駐するようにする。使い方がわからない人や誤った使い方をしている人に対しては声掛けをするなど、安全対策を講じる予定である。

3) 三条市、燕市、加茂市、田上町及び弥彦村並びに新潟県三条・燕総合グラウンド施設組合の公の施設の相互利用に関する協定の一部変更について  
〈廣田社会教育課長が説明〉

8 閉 会            午後 2 時 15 分

燕市教育委員会会議規則（平成18年燕市教育委員会規則第2号）第17条第2項の規定により会議録に署名する。

令和 4 年 7 月 27 日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 津島信男

教 育 委 員 秦 美子

教 育 委 員 齋藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田 佳澄

会議録作成職員 志賀覚子